

社会福祉法人 仁成福祉協会
特別養護老人ホームおもと園
移転新築工事に伴う「家具用品」

入札説明書

社会福祉法人 仁成福祉協会

この入札説明書は、社会福祉法人仁成福祉協会が発注する「特別養護老人ホームおもと園移転新築工事」に伴う家具用品に関し、一般競争入札に参加しようとする者が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般事項を明らかにするものである。

1 競争入札に付する事項

(1) 調達物品名及び数量

特別養護老人ホームおもと園移転新築工事に伴う家具用品 1式

(2) 調達物品の特質等

仕様書のとおり

(3) 納入場所

新潟市中央区女池西2丁目506番3

(4) 納入期限

令和4年2月28日（月）まで

(5) 入札方法

総価で入札に付する。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2 入札に参加する者に必要な資格

(1) 新潟県内に本店、支店又は営業所を有する者。

(2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16条）第167条の4の規定に該当しない者。

(3) 令和2・3年度新潟県競争入札参加有資格業者名簿（物品・役務）に又は新潟市競争入札参加資格者名簿（物品）本公告時点において搭載されている者。

(4) 入札公告日から落札決定までの期間中に、新潟県物品等調達業者指名停止措置要領又は新潟市競争入札参加有資格業者指名停止等措置要領の規定に基づく指名停止措置を受けていない者。

(5) 新潟県暴力団排除条例第6条に定める暴力団、暴力団員又はこれらの者と社会的に非難されるべき関係を有する者でないこと。

(6) 参加を希望する備品について、入札日の直近5年間で新潟県内の特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等への同様の納入実績を有する者。

(7) 当法人の理事長及び理事もしくはこれらの者の親族（6親等以内の血族、配偶者または3親等以内の姻族）が役員に付いているなど、当法人と特別の利害関係を有する業者でない者。

(8) 本調達物品の仕様に適合する物品であることを確認できる者であること。

3 契約条項を示す場所及び入札手続きに関する問い合わせ先

〒950-1136

新潟市江南区曾川甲 1 3 2 6 番地

社会福祉法人仁成福祉協会 本部 (担当：佐藤・阿部)

電話 025-288-2050 FAX 025-281-5730

E-Mail : jfukushik@orion.ocn.ne.jp

4 入札保証金

入札保証金は免除する。

5 入札及び開札の方法

(1) 入札方法

ア) 提出物 入札書・内訳書・委任状（委任状は、代理人が入札に関する一切の権限を委任される場合のみ提出下さい。）

入札書は郵便入札封筒による封筒を使用し、内訳書・委任状とともに郵送にて提出して下さい。

イ) 宛 先 〒950-1136 新潟市江南区曾川甲 1326 番地

ウ) 郵送方法 一般書留

エ) 提出期限 令和3年11月16日（火）必着

オ) 総価で入札に付する。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(2) 開札日時及び場所

ア) 日 時 令和3年11月17日（水） 午前10時

イ) 場 所 上記3の同所 2階研修室

※郵便入札ですので、当日の開札には参加不要です。

(3) 入札参加者又はその代理人は、仕様書及び規則を熟知の上、入札をしなければならない。仕様書等に疑義がある場合は、質疑書（別紙様式第3号）を公告日から令和3年11月5日（金）午後3時までに、上記3へ電子メールにより提出すること。

なお、疑義に対する回答は、令和3年11月10日（水）までにメールで行う。

(4) 入札参加者又はその代理人は、本件調達に係る入札について他の入札参加者の代理人となることができない。

(5) 入札参加者又はその代理人は、当法人指定の入札書（別紙様式第5号）及び委任状（別紙様式第4号）を使用すること。

(6) 入札参加者又はその代理人は、次の各号に掲げる事項を記載した別紙様式による入札書を提出しなければならない。

ア) 入札参加者の住所、会社（商店）名、入札者氏名及び押印

- イ) 代理人が入札する場合は、入札参加者の住所、会社（商店）名、受任者氏名（代理人の氏名）及び押印
 - ウ) 入札金額
 - エ) 納入期限、納入場所
 - オ) 品質・規格 仕様書のとおり
- (7) 入札書は郵便入札封筒に入れ、かつ、その郵便入札封筒に入札件名、入札参加者の氏名（法人にあつては、その名称・住所・電話番号）を記載すること。
 - (8) 入札書及び委任状は、ペン又はボールペン（鉛筆は不可）を使用すること。
 - (9) 入札参加者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印しておくこと。
 - (10) 入札参加者又はその代理人は、その提出した入札書の引換え、変更、取消しをすることができない。
 - (11) 不正の入札が行われる恐れあると認めるとき、又は災害その他やむを得ない理由が生じたときは、入札を中止し、又は入札日を延期することがある。
 - (12) 談合情報等により、公正な入札が行われない恐れがあると認められるときは、抽選により入札者を決定するなどの場合がある。
 - (13) 1 回目の入札で、全者が予定価格を超過した場合等で、落札者が決定しなかった場合は再度入札（郵便入札）を行います。この場合は、1 回目の開札後、速やかに再度入札の入札書提出期限等をメール又は電話等にて、入札参加に通知しますので、提出期限までに 5 の方法により再度、入札書を郵送して下さい。

6 入札の無効

次の各号に該当する入札は、これを無効とする。

- (1) 「一般書留」以外の方法で入札書を提出したもの
- (2) 提出期限までに社会福祉法人仁成福祉協会に到着しなかった入札
- (3) 入札公告に示した資格のない者のした入札又は代理権の確認を受けない代理人のした入札
- (4) 入札書の記載事項のうち、入札金額又は入札者の氏名その他主要な事項が識別し難い入札
- (5) 同一の入札者が 2 以上の入札（本人及びその代理人がした入札を合わせたものを含む。）をした場合におけるその者の全部の入札
- (6) 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和 22 年法律第 54 号）等に抵触する不正の行為によった入札
- (7) 公正さを疑うに足る相当な理由があると認められる入札
- (8) その他入札に関する条件に違反した入札
- (9) 上記(6)、(7)に該当する入札は、その入札の全部を無効にすることがある。

7 落札者の決定方法

- (1) 有効な入札書を提示した者であつて、予定価格の範囲内で、最低の価格をもって入札したものを落札者とする。

- (2) 落札となるべき同価格の入札をした者が二人以上あるときは、入札日の午後、当該入札者のくじ引きにより落札者を決定する。
- (3) 落札した場合は、落札金額と落札者名を公表します。

8 契約の停止等

本調達物品の契約に関し、政府調達に関する苦情処理の手続きに基づく苦情申立があったときは、契約を停止し、又は解除することがある。

9 契約保証金

契約保証金は免除する。

10 契約書の作成

契約書を作成する場合においては、落札者は、交付された契約書に記名押印し、落札決定の日から 10 日以内の間に当該契約を締結すること。ただし、特別の事情があると認めるときは、契約の締結を延長することができる。

11 支払の条件

納入物品等の代金は、当協会の検査に合格した後、適正な請求に基づいて支払う。

12 契約条項

落札者決定後、契約について別途打合せを行う。

13 権利義務の第三者譲渡の禁止

契約予定者は、入札によって得た権利義務を、第三者に譲渡してはならない。

14 その他

提出された入札参加資格確認資料等は返却しない。